大阪大英語を受講する皆さんへ

大学別の対策集の冒頭に，こういう宣言をするのは，どうかなとも思いますが，あくまで傾向や対策は，傾向と対策にすぎません。すなわち，傾向と対策を知れば受かるのではなく，最短の道がわかる，少しでも点数を高く取るためのものです。

やはり，阪大の合格に必要なのは，解き方や読み方といった小手先のテクニックではなく，しっかりした英語力，どんな問題にもぶれない英語力なんです。そこはどうしても，誤魔化したくなかったので，授業では，徹底してそこを追求させてもらいます。合格するのに必要なのは，必殺ルールのような小見出しではなくて，**徹底した語彙力**と**音読により培った英文処理のスピード**と**確かな文法力に基づいた構文把握力**に**文と文のつながりを理解する論理力**です。

また，従来の対策集では，体系化されていない大問１問載せているだけでしたが，あえて**捨て問は外して**，正解しなければいけない問題・正解すべき問題に厳選して，**体系化して効率性を重視**しました。阪大の入試問題は，満点を取る必要はありません。７割取れば受かるのであって，合格するには，それを全科目満たせばよいのです。

授業を受動的に聞くだけでは，自分で問題を解ける力はつきません。必ず予習して，授業を受け終わったあとの復習を何より重視してください。新出の単語・文法事項を覚える・文章を 10 回音読するといった地道な作業を 10 回続けてみてください。**復習テストをすべて突破して**，10 講分やり終えたあとには，必ずや阪大の合格に近づいている自分が実感できるはずです。

肘井　学

テキストの特徴

授業を聞くだけでは，自分で実際の問題を解ける本物の力はつかないので，皆さんの復習を前提とした構成となっています。

それを手助けするために，読解の巻末に**重要語彙リスト**を付けています。ここから**直接復習テストに出ます**ので，すべて必ず覚えてください。**単語力はすべての英語力の源**です。

さらに，授業後の復習に音読するための白文を読解の講の巻末につけていますので，必ず授業後に，①全文構文把握⇒②単語暗記⇒③本文10回音読の復習を欠かさずやってください。

次に，英作文の分野はただ板書しただけだと，何を覚えてよいかわからないので，**Input Sheetを解答の各講の最後に掲載**して，**何をどのように覚えたらよいかを明らかに**にしました。右を隠して，答えを出せるように何度も繰り返してください。

大阪大の過去問のみならず，大阪外国語大の過去問もかなり使用していますが，2008年度に，統合されて，大阪大学外国語学部となるまでの出題であり，非常に良問が多く力がつきますので，ぜひ真剣に取り組んでください。

目次

第0講	予習復習方法	p.3～p.9
第1講	下線部和訳演習①	p.10～p.17
第2講	下線部和訳演習②	p.18～p.25
第3講	長文総合問題①	p.26～p.33
第4講	長文総合問題②	p.34～p.45
第5講	長文総合問題③	p.46～p.55
第6講	長文総合問題④	p.56～p.63
第7講	和文英訳演習①	p.64～p.69
第8講	和文英訳演習②	p.70～p.75
第9講	和文英訳演習③	p.76～p.81
第10講	自由英作文演習	p.82～p.85

第０講　予習復習方法

一　予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文すべてを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです!!

① 問題を解く（**長文は１問 30 分**と時間を決めて解く）
② 全文構文を把握しながら，意味をとっていく
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味合わせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。
④ 前置詞の作るかたまりを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する（and, but, or）
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する（it, they, them, this）
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の３用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④〜⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認にしてください。

二　講義について

①板書を急いで取ること。ぼくが黒板に書き始めた途端に，急いでノートを取ってください。役に立たない内容は板書しないので，これ見ているだけでよいよといった板書以外は，しっかりノートに取ってください。書いて覚えるというメリットもあります。全訳はしないこと。解答にすべてあります。わからない部分だけの書き込みにすること。**板書の書き出しに，ぼくと板書が重なって見えない時は，書き終えたら必ず見えるアングルに移動しますので，あわてずに，見えるようになってから板書をスタートしてください**。板書が書ききれない場合は，動画を一度止める・巻き戻すなどして，書き取ってください。これも映像授業のメリットです。

②授業中眠くなる時があるのは，ぼくもいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で一本にあえて区切ってあります。

三　復習について

＜作文編＞

授業では徹底して頭を使って，理解することに重点を置きました。復習では，**頭を使いながら，やはり繰り返すこと**が重要です。解答の最後の Input Sheet に，何を覚えるかを明らかにしてありますので，板書とそちらを見ながら，何度も繰り返して，知識を定着させてください。

＜読解編＞

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて，これ以上に，成績を上げる方法は，いまだ思いつきません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，ぼくが練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までのぼくの生徒たちが証明してくれています。

復習その一　本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュや括弧を利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで一つの意味のかたまりで，どこがどこを修飾しているかを確認して，意味をとっていく。

復習その二　知らない単語を，すべて覚える

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① **日本語とセットで**，英語／日本語の順に，3 回**書いて覚える**

② **日本語とセットで**，英語／日本語の順に，10 回**唱えて覚える**

⇒ 2，3 回繰り返しただけで，覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！　暗記に必要なのは，繰り返すこと。英語のできる子たちは，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三　文章を 10 回（長い文章は 5 回）音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の後ろにある音読用英文で，一回読むごとに右上の数字に一つ斜線を入れていく。
② 次に，自分なりの発音でよいから，一文目を発声する（自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で）。
（参考）He could not explain the reason for his instinctive avoidance of them.
（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズインスティンクティヴアヴォイダンスオヴゼム）
③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
（参考）彼は，彼が本能で彼らを避ける理由を説明できなかった。
④ この手順で，最後まで読む。数字の 1 に斜線を入れて，10 回繰り返す。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べる**。単語一つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力がつく**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，皆さんが求める速読への最大の近道なんです !! 一回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと早く読めることでしょうか。単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !!　英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを一日一文，一週間で 5 文やってみてください。早い人で 3 カ月で見違えるような効果が生まれてきます。ぼくの英語の授業を完成させるかどうかは，皆さんの復習次第です。

四　復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいた皆さんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道であるかに気づいていただいたはずです。**授業を終えたあとこそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，そのあとに自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。ところが，人間一人ではなかなか気持ちを持ち続けることが難しいために，その復習をぼくたちが徹底してサポートして，二人三脚でこの最も大事な復習を続けていきます。

そのために，次の授業の前に，**前回のチェックテスト**を実施してください。作文編は，日本語を英語になおす訓練を重ねていきます。読解編は，授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，前回やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

NOTE

NOTE

第１講　　下線部和訳演習①

今日のポイント

次の下線部を和訳しなさい。

(1) We cannot persuade ourselves — in fact, we make no attempt to do so — that undertakings which ended in failure were entered upon with just as much forethought and optimism as those which have profoundly affected our lives.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(2) Any grouping of human beings has its own world : a certain range of knowledge and certain modes of evaluation. Such a worldview is subject to constant modification as time rolls on. Nor can its association with the particular grouping prevent it from being adopted, to a greater or a lesser extent, by members of some other grouping.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(3) In the beginning, we may suppose, there was silence. There was silence because there was no motion, and therefore no vibration could move the air — a phenomenon of fundamental importance in producing sound. <u>The creation of the world, however it came about, must have been accompanied by motion and, therefore, sound</u>.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

☆　エンドフォーカス一覧

① S follow O ⇒ O′ be followed by S′.　　O′ の次にS′ がくる。

② S survive O ⇒ O′ be survived by S′.　　O′ の遺族はS′ だ。

③ S mark O ⇒ O′ be marked by S′.　　O′ の特徴はS′ がくる。

④ S accompany O ⇒ O′ be accompanied by S′.　　O′ に伴ってS′ がある。

(4) When asked what teachers perceive to be the cause of this situation, most of them point straight at new inventions, such as e-mail, cell phones, and *instant messaging, wholeheartedly believing them to be the source of any perceived decline in youth literacy.

*instant messaging「インスタント・メッセージ」(対話やメッセージのやりとりができるインターネット上の機能)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(5) Variation in dialect, and especially in pronunciation, is a subject about which most people are quite willing to express an opinion when invited to, and many people are without being asked to.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(6) (ニューメキシコの魅力に関する文章)

What is there, more forcefully still, that has seized upon astonishing numbers of people who came to look, and then put down their luggage and remained? As it has upon me.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

☆　省略頻出ルール

① 接続詞＋ S be

② 代不定詞

③ 既出表現の反復を避ける

(7) I think surprise feels like an emotion to most people. In that moment before we figure out what is occurring and regain control of our emotions, surprise itself can feel good or bad.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(8) During nearly all the years since man first developed writing and civilization began, he thought of himself and of his community in ways quite different from those familiar to us today. He tended to see the passage of time, not as a series of unique, irreversible moments of change, but rather as a continuous repetition of familiar moments.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(9) Speech is such a familiar part of daily life that we rarely pause to consider what it is. It seems as natural to humans as walking, and only less so than breathing. Yet it needs just a moment's reflection to convince us that this naturalness of speech is but an illusion.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第一回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

1. We cannot persuade ourselves that undertakings which ended in failure were entered upon with just as much forethought and optimism as those which have profoundly affected our lives.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

2. Variation in dialect is a subject about which most people are quite willing to express an opinion when invited to, and many people are without being asked to.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

3. It needs just a moment's reflection to convince us that this naturalness of speech is but an illusion.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊次の英語の意味を答えなさい。

4. be subject to　（　　　　　　　　）
5. evaluation　（　　　　　　　　）
6. modification　（　　　　　　　　）
7. association　（　　　　　　　　）
8. be accompanied by　（　　　　　　　　）
9. seize upon　（　　　　　　　　）
10. figure out　（　　　　　　　　）
11. irreversible　（　　　　　　　　）
12. passage　（　　　　　　　　）

NOTE

第２講　　下線部和訳演習②

今日のポイント

次の下線部を和訳しなさい。

⑴ Brain development and the environment interact. A child is born with an ability to grasp complex patterns and learn from a wide number of possible environments. Interaction with the environment shapes a child's brain, narrowing its learning potential to fit the actual community in which the child lives.

(　　　　)

⑵ When we understand that conflict includes the potential for us to create beautiful pearls and contribute to the world and to ourselves, then we begin to open up our shells, less concerned about letting life in. Embracing conflict can become a joy when we know that irritation and frustration can lead to growth and fascination.

(　　　　)

⑶ Good writing of any kind will invite you to participate, engaging your senses, emotions, imagination, and intellect. It will trigger your own memories and associations, and it will stimulate your thinking. When you read, you absorb, evaluate, and extend what the writer has articulated, interpreting it in light of who you are and what you know. In this sense, when you read a work of literature, you recreate it.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

☆　分詞構文全パターン

① 文頭（Doing or p.p. ～ , SV.）⇒　時・理由

② 文中位（S, doing or p.p. ～ , V.）⇒　～だが

③ 文尾（SV, doing or p.p. ～ .）⇒　そして～

(4) The sacrifices that the two countries have been told they must make to restore stability to the world economy are almost if not completely the opposite of each other.

(5) Although not every individual scientist involved will fully agree with each sentence and each probability estimate in the *IPCC's reports, few if any will seriously question that what the IPCC delivers is as good a piece of scientific advice on climate change as anyone could hope to get.

*IPCC 気候変動に関する政府間協議会

(6) Discovery makes it possible for scientists to account for a wider range of natural phenomena or to account with greater precision for some of those previously unknown.

NOTE

☆　挿入の発見

① 入り口の発見　⇒

② 出口の発見　⇒

(7) Science sometimes simplifies things by producing theories that reduce to the same law phenomena previously considered unrelated — thus clarifying our understanding of the apparent complexity of the universe.

(8) Only six or seven thousand years ago — a period that is to the history of the earth as less than a minute is to a year — civilization emerged, enabling us to build up a human world, and to add to the marvels of evolution marvels of our own: marvels of art, of science, of social organization, of spiritual attainment.

(9) It seems desirable, therefore, before discussing in any detail the role of the nursery school and of the teacher in particular, to set down a summary of what the infant needs from the mother, and the nature of the role that the mother plays in fostering healthy psychological development on the child's earliest years.

NOTE

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第二回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

1. When we understand that conflict includes the potential for us to create beautiful pearls and contribute to the world and to ourselves, then we begin to open up our shells, less concerned about letting life in.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

2. Few if any will seriously question that what the IPCC delivers is as good a piece of scientific advice on climate change as anyone could hope to get.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

3. Science simplifies things by producing theories that reduce to the same law phenomena previously considered unrelated — thus clarifying our understanding of the apparent complexity of the universe.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊次の英語の意味を答えなさい。

4. grasp　（　　　　　　　）
5. contribute to　（　　　　　　　）
6. embrace　（　　　　　　　）
7. conflict　（　　　　　　　）
8. irritation　（　　　　　　　）
9. trigger　（　　　　　　　）
10. stimulate　（　　　　　　　）
11. articulate　（　　　　　　　）
12. sacrifice　（　　　　　　　）
13. estimate　（　　　　　　　）
14. precision　（　　　　　　　）

NOTE

第３講　　長文総合問題①

次の英文を読み，設問に答えなさい。

On the evening of 15 February 1894, a man was discovered in the park near the *Royal Observatory at Greenwich in a most distressing condition : it appeared that he had been carrying or otherwise handling some explosive which had gone off in his hands. He later died from his injuries. The fact that he had been in Greenwich Park naturally ①provoked speculation : was he attempting to blow up the Observatory? Around this puzzling and ambiguous incident *Joseph Conrad constructed, in *The Secret Agent*, a story of a double agent who had been instructed by a foreign power to blow up the Greenwich Observatory and so provoke outrage at what would be perceived as an attack on science or technology itself, the idea being that (i)this would be a much more subtly ②unsettling attack on society than any assault on a prominent individual, or group of innocent people.

By 1894, Greenwich had acquired a peculiar significance : it not only marked 0° longitude, it also (　ⓐ　) for the standardization of time. For much of the nineteenth century different towns in Britain kept their own time, and travelers from one place to another would often have to reset their portable *timepieces on arrival. But the development of the railways made it increasingly important to dispose of (ii)these local variations, and 1852 saw the introduction of a standard ‘Railway Time’, as it was called. Finally, in 1880, Parliament passed the Definition of Time Act, which introduced a universal time, this being defined by the time on the Observatory clock at Greenwich.

今日のポイント

< 語彙 >

< 論理構成 >

(A) <u>This, as we might imagine, could well have induced in some quarters the same resentment as the idea of a single European currency does in others today, though whether feeling ran sufficiently high as to motivate the blowing up of the Observatory is a matter for debate</u>.

The idea of a standard time implies a standard timepiece, which raises the question of what it is for a timepiece to be entirely accurate. I discover that the *grandfather clock is slow by noticing a ③ <u>discrepancy</u> between it and my 1950s wristwatch. But on comparing my wristwatch with your digital watch, bought only last week, I discover that my watch is losing a few minutes every day. And (　ⓑ　) we to judge your timepiece against the standard of a *caesium clock, we should no doubt discover some further discrepancy. But this process must have a limit. (B) <u>Eventually, we arrive at a means of measuring time that we take to be as accurate as anything can be</u>, and we take this to be our standard, (　ⓒ　) to which all other timepieces are to be judged. Now, does it make sense to inquire, of this standard, whether it is truly accurate? This may strike one as a strange question. Surely, one can ask of any means of time-measurement whether it is truly accurate or not, a truly accurate clock being one that judges two adjacent periods (for example, successive swings of a pendulum) to be of the same ④ <u>duration</u> when and only when they are indeed of the same duration. But here we come up against a problem. There is simply no way of telling, for certain, that anything (　ⓓ　) this requirement. We can only compare one timepiece with

another.

Although we can perform a test that will show some kinds of timepiece to be more accurate than others, it is impossible to tell whether an instrument is 100 per cent accurate since (　ⓔ　) one has to judge accuracy by is other instruments, whose accuracy can always be called into question.

[Travels in Four Dimensions: The Enigmas of Space and Time by Robin Le Poidevin © 2003, Reproduced with permission of the Licensor through PLSclear.]
(07 大阪大)

注

Royal Observatory at Greenwich　グリニッジ天文台

Joseph Conrad　イギリスの小説家

timepiece(s)　時計

grandfather clock　床置き大型振り子時計

caesium clock　（誤差が十万年に一秒といわれる）セシウム時計

＜語彙＞	＜論理構成＞

設問⑴　本文中の下線部①～④を他の語句で置き換えるとすれば，どれが最も適切か。それぞれ(イ)～(ニ)から一つ選んで，記号で答えなさい。

① (イ) angered	(ロ) insulted	(ハ) invited	(ニ) proved
② (イ) disturbing	(ロ) floating	(ハ) moving	(ニ) unsuccessful
③ (イ) crack	(ロ) difference	(ハ) discussion	(ニ) dissatisfaction
④ (イ) endurance	(ロ) length	(ハ) location	(ニ) type

設問⑵　本文中の空所（ ⓐ ）～（ ⓔ ）を埋めるのに最も適切なものを，それぞれ(イ)～(ニ)から一つずつ選んで，記号で答えなさい。

ⓐ (イ) meant	(ロ) ran	(ハ) sat	(ニ) stood
ⓑ (イ) did	(ロ) if	(ハ) should	(ニ) were
ⓒ (イ) according	(ロ) concerning	(ハ) owing	(ニ) regarding
ⓓ (イ) arrives	(ロ) judges	(ハ) makes	(ニ) meets
ⓔ (イ) all	(ロ) every	(ハ) that	(ニ) which

設問⑶　本文中の下線部(i) this の意味内容を日本語で説明しなさい。

設問⑷　本文中の下線部(ii) these local variations の意味内容を日本語で説明しなさい。

設問⑸　本文中の下線部(A)の大意に最も近いものを(イ)〜(ニ)から一つ選び，記号で答えなさい。

(イ)　グリニッジ天文台の爆破事件がヨーロッパ中で反感を招いたかどうかは，議論の余地がある。

(ロ)　標準時の導入は，ヨーロッパ統一通貨の導入に対するのと同様の反感を伴ったかもしれない。

(ハ)　グリニッジ天文台の時計は，ヨーロッパの通貨のように世界のあらゆる場所で通用するものであり，大変便利である。

(ニ)　グリニッジ天文台の時計が 15 分ごとに鳴るようになり，それがヨーロッパ中で議論の的となった。

設問⑹　本文中の下線部(B)の意味を日本語で表しなさい。

NOTE

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第三回

＊次の英語を日本語になおしなさい。

１. A double agent was instructed by a foreign power to blow up the place and so provoke outrage at what would be perceived as an attack on science, the idea being that this would be a much more subtly unsettling attack on society than any assault on a prominent individual.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２. This could well have induced in some quarters the same resentment as the idea of a single European currency does in others today, though whether feeling ran sufficiently high as to motivate the blowing up of the Observatory is a matter for debate.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

３. distressing (　　　　　　　　)
４. explosive (　　　　　　　　)
５. provoke (　　　　　　　　)
６. speculation (　　　　　　　　)
７. puzzling (　　　　　　　　)
８. peculiar (　　　　　　　　)
９. longitude (　　　　　　　　)
10. dispose of (　　　　　　　　)
11. introduction (　　　　　　　　)
12. imply (　　　　　　　　)
13. discrepancy (　　　　　　　　)
14. means (　　　　　　　　)
15. duration (　　　　　　　　)

NOTE

第４講　　長文総合問題②

次の英文を読んで，以下の設問に答えよ。

We have a problem to solve whenever we want to do something but lack the immediate means to achieve it. Most of the goals we reach in our everyday life do not require problem solving because we have a habit or some (i) prior knowledge that allows us to achieve them. (a) Getting to work, for example, requires a series of decisions and actions that might be quite complex but are generally routine and executed automatically. We know how to start our cars, which route to drive, and so on. But if the car will not start one morning, or our usual route is blocked, *then* we have a problem to solve. Like many real world problems these are *ill-defined*, lacking clear procedures or rules for their solution. For example, if the car will not start, a variety of strategies and solutions may be tried. If the battery is flat, we may jump-start it from another car. Or we may borrow a car from a partner or friend, or decide to use public transport.

Ill-defined problems may be quite easy for a human to solve but would be (A) next to impossible for a computer, unless it knew all the things that we know. By contrast, some problems — including many studied by psychologists — are (b) *well-defined*. This means that there is a clear set of rules that can be applied to get from where you are to where you want to be. (ii) Artificial problems usually have this nature. Examples would be an anagram to solve (which we may encounter in doing a crossword), a sudoku puzzle, or a chess problem which requires you to find a checkmate in three moves. If a problem is well-defined, a computer program can in principle be written to solve it.

NOTE

Problem solving is clearly a key feature of human intelligence. Animals have generally evolved with fixed behaviour patterns. Some of the things they do may seem very clever. For example, birds and other animals may (iii)migrate thousands of miles, arriving (usually) in the right place. Honey bees can signal the location of nectar to their fellow creatures using a sophisticated code. Predator animals follow complex strategies to trap their prey, and so on. But these behaviours have been acquired slowly through evolution and cannot be varied by the individual animal. If the environment changes, it will not be possible for an individual to adapt its behaviour. While there is some evidence of intelligent use of tools to solve (iv)novel problems in some animals, the solution of novel problems is what generally marks our species out as different from both animals and earlier hominids. Neanderthals* had very sophisticated skills — in manufacturing tools and hunting prey, for example — but these skills were isolated from each other. (B)Hence, they could not adapt their tool making if different kinds of prey were encountered. By contrast, our own species, *Homo sapiens sapiens***, was able rapidly to adapt the design of artefacts to achieve changing goals, which is probably the reason that we are the only hominid species to make it to the present day.

NOTE

Human intelligence does not, (C) <u>in the main</u>, rely on behaviour patterns fixed by evolution, and nor does it depend on habit learning. Humans can and have solved a whole range of novel problems, which is why we have been able to develop such advanced technologies. If we want to understand human intelligence, then we need to study how it is that humans can solve both ill-defined and well-defined problems. Not all problems have a uniquely correct solution, but that does not mean that we should give them up. For example, no human or machine can (v) <u>guarantee</u> to compute the best chess move in most positions, but they can certainly identify moves that are much better than others. (c) <u>Our best scientists are like grandmasters</u>, because science also cannot provide knowledge that is certainly true. Even great scientific theories, like Newton's mechanics, can be later shown to be incorrect or limited in certain respects. In Newton's case, the inaccuracies cannot be detected in systems moving much slower than the speed of light, and Newton's physics was close enough to the truth to allow all manner of technologies to be developed using its principles.

[Thinking and Reasoning: A Very Short Introduction by Jonathan St B. T. Evans ©2017 Oxford University Press, Reproduced with permission of the Licensor through PLSclear.]　(19 大阪大)

*Neanderthals　ネアンデルタール人

***Homo sapiens sapiens*　ホモ・サピエンス・サピエンス，新人

NOTE

設問(1)　本文中の下線部(i)～(v)の単語に最も意味の近いものを，(イ)～(ニ)から一つ選び，記号で答えなさい。

(i) prior
(イ) precious　　(ロ) premature
(ハ) previous　　(ニ) profound

(ii) Artificial
(イ) Artistic　　(ロ) Fake
(ハ) Man-made　　(ニ) Simple

(iii) migrate
(イ) calculate　　(ロ) inhabit
(ハ) memorize　　(ニ) travel

(iv) novel
(イ) conventional　　(ロ) fictional
(ハ) unemotional　　(ニ) unusual

(v) guarantee
(イ) afford　　(ロ) dare
(ハ) plan　　(ニ) promise

設問(2)　本文中の下線部(a)の意味を日本語で表しなさい。

設問(3)　本文中の下線部(A)〜(C)の語句に最も意味の近いものを，(イ)〜(ニ)から一つ選び，記号で答えなさい。

(A) next to

(イ) eventually　　(ロ) nearly

(ハ) secondly　　(ニ) successively

(B) Hence

(イ) Besides　　(ロ) Moreover

(ハ) Nevertheless　　(ニ) Therefore

(C) in the main

(イ) for the most part　　(ロ) in this case

(ハ) that is to say　　(ニ) to the best of my knowledge

設問(4)　下線部(b) *well-defined* とはどういう性質を指すか，本文の内容に則して日本語で説明しなさい。

設問⑸　下線部⒞ Our best scientists are like grandmasters では，「優れた科学者はチェスの名人と似ている」と述べています。なぜそのようなことが言えるのか，筆者の考えに基づいて日本語で説明しなさい。

設問⑹　本文のタイトルとして最も適当なものを，(イ)～(ヘ)の中から一つ選び，記号で答えなさい。

(イ) Artificial intelligence and animal intelligence

(ロ) How to solve well-defined problems

(ハ) Human problem solving

(ニ) Neanderthals and *Homo sapiens sapiens*

(ホ) Newton's mechanics and grandmasters

(ヘ) Solutions to chess problems

NOTE

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第四回

＊次の見出し語と合致する日本語を４つの選択肢から１つ選びなさい。

1. immediate

① 原因のある　② 歓迎された　③ 間接的な　④ 直接の

2. execute

① 迫害する　② 実行する　③ 遠慮する　④ 回避する

3. procedure

① 手配　② 配達　③ 手順　④ 背景

4. strategy

① 戦略　② 街灯　③ 煙突　④ 辞書

5. artificial

① 自然の　② 立派な　③ 人工の　④ 芸術の

6. feature

① 特徴　② 激励　③ 実行　④ 長所

7. migrate

① 逃亡する　② 配慮する　③ 励ます　④ 移住する

8. prey

① 遊び　② 獲物　③ 祈り　④ 逸話

9. problem solving

① 最短経路　② 問題解決

③ 因果応用　④ 疑心暗鬼

10. make it

① 祈る　② 整理する

③ 成功する　④ 信じる

NOTE

第５講　長文総合問題③

次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Many people believe that nature's value cannot be put into dollars and cents. That is, they value the natural world for its own sake, regardless of what services or benefits it provides for humans. Yet this notion is fundamentally ①<u>at odds with</u> the economic system we've created.

We live in a world that is increasingly dominated by a global economy, (　a　) it is assumed that everything of value has a price tag attached. If something can't be quantified and sold, it is considered (　b　). The president of a forest company once told me "A tree has no value until it's cut down. Then it adds value to the economy."

So how do we ②<u>reconcile</u> our economy with ecology? The Earth provides us with essential natural services like air and water purification and climate stability, but these aren't part of our economy because we've always assumed such things are free.

But natural services are only free when the ecosystems that maintain them are healthy. Today, with our growing population and increasing demands on ecosystems, we're degrading them more and more. Unfortunately, ③<u>remedial</u> activities and products like air filters, bottled water, eye drops and other things we need to combat (A)<u>degraded services</u> all add to the GDP which economists call growth. Something is terribly wrong with our economic system when poor environmental health and reduced quality of life are actually good for the economy!

今日のポイント

< 語彙 >

< 論理構成 >

But [on, tag, what, did, we, if, price, put, a] things like clean air and water? If we assigned a monetary value to natural systems and functions, would we be more ④<u>inclined</u> to conserve them? Yes, according to an international group of ecologists writing in the latest edition of the journal *Science*.

The group argues that humanity will continue to degrade natural systems until we realize that the costs to repair or replace them are enormous. So we must find a way to place a dollar value on all ecosystem assets — natural resources such as fish or timber, life-support processes such as water purification and pollination, and life-enriching conditions like beauty and recreation.

Most of these assets, with the exception of natural resources, we already ⑤<u>exploit</u> but do not trade in the marketplace because they are difficult to price. But (B)<u>this</u> is changing. For example, this spring an Australian organization became the first conservation group to be listed on a stock exchange. The company buys and restores native wildlife and vegetation, (　c　) earning income from tourism and wildlife sales.

In New York City, officials recently decided to buy land around watersheds and let the forest and soil organisms filter water instead of building a massive new filtration plant. Until recently, this potential to use natural services rather than technology to solve problems has been largely overlooked, even though natural approaches may provide greater benefits to communities such as lower costs, reduced flooding and soil erosion and aesthetic benefits.

< 語彙 >

< 論理構成 >

In Canada, forests are primarily valued for the timber they provide. But this leads to conflicts. For instance, a recent report from the Department of Fisheries and Oceans found that logging roads in British Columbia continue to devastate fish-bearing streams, even though legislation is supposed to protect them. In fact, our forests provide many services, (d) habitat for plants and animals, recreation and others that, if assigned a monetary value, could completely change the way we use them.

As just one species out of perhaps 15 million, the notion of assigning value to everything on Earth solely for its utility to humans may seem like an act of incredible arrogance. But the harsh reality of today's world is that money talks and economies are a central preoccupation. At the very least, assigning monetary value to ecosystem services may force us to take a hard look at all that nature provides. Maybe then we'll stop taking (C)it for granted.

[Excerpt from The Big Picture by David Suzuki and Dave Robert Taylor reprinted with permission from Greystone Books Ltd.]　　(03　大阪大)

＜語彙＞

＜論理構成＞

設問(1)　本文中の下線部①～⑤を他の語句で置き換えるとすれば，どれが最も適切か。それぞれ(イ)～(ニ)から一つ選びなさい。

① (イ) in disagreement with　(ロ) in favor of
(ハ) in accordance with　(ニ) as important as

② (イ) adapt　(ロ) console　(ハ) harmonize　(ニ) treat

③ (イ) practical　(ロ) corrective　(ハ) medical　(ニ) intensive

④ (イ) disposed　(ロ) opposed　(ハ) imposed　(ニ) composed

⑤ (イ) improve　(ロ) achieve　(ハ) venture　(ニ) utilize

設問(2)　本文中の空所 a ～ d に入る最も適切な語をそれぞれ(イ)～(ニ)から一つ選びなさい。

(a) (イ) which　(ロ) where　(ハ) if　(ニ) when

(b) (イ) superior　(ロ) worthless　(ハ) inferior　(ニ) comprehensible

(c) (イ) while　(ロ) toward　(ハ) without　(ニ) unless

(d) (イ) excluding　(ロ) concluding　(ハ) precluding　(ニ) including

設問(3)　本文中の下線部(A)とほぼ同じ意味になる同じ段落中の語句を(イ)～(ニ)から一つ選びなさい。

(イ) natural services　(ロ) our growing population
(ハ) our economic system　(ニ) poor environmental health

設問(4)　本文中の［　　］内の単語を，意味が通るように並び替えなさい。

設問(5)　本文中の下線部(B)の this は具体的にどういうことを表しているか。25字以内の日本語で説明しなさい。

設問(6)　本文中の下線部(C)の it が指すものを同じ段落から英語のまま抜き出しなさい。

設問(7)　本文の主張に最もよく合うものを，次の(イ)〜(ホ)から一つ選んで，記号で答えなさい。

(イ) We must prevent the domination of a global economy at any cost because it is destructive to the environment.

(ロ) One way to protect the environment is to treat nature from an economic viewpoint, although it is rather unfortunate to do so.

(ハ) Ecology-related problems should be addressed even at the expense of our economic system.

(ニ) Technology is always expected to solve ecological problems because it can provide better services to communities at lower costs.

(ホ) Products such as air filters, bottled water, and eye drops are key factors to improve degraded ecosystems.

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第五回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

1. They value the natural world for its own sake, regardless of what services or benefits it provides for humans.

彼らは自然界を（　　　　　　）で価値を置く，それが人間に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. This is fundamentally at odds with the economic system we've created.

この概念は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. Assigning monetary value to ecosystem services may force us to take a hard look at all that nature provides.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊次の表の空欄を日本語・英語で埋めなさい。

4	habitat	
5	harsh	
6	arrogance	
7	incredible	
8	legislation	
9	preoccupation	
10	utility	
11		O を当然視する
12	conserve	
13	asset	
14	pollination	
15	stock exchange	
16	reconcile A with B	
17	purification	
18	degrade	
19	be inclined to do	
20		開発する・搾取する
21	remedial	
22	erosion	
23	restore	

24	conflict	
25	vegetation	
26		美的な
27	massive	
28	devastate	
29	quantify	

第６講　　長文総合問題④

次の英文を読んで，設問に答えよ。

The Indian peoples of this hemisphere will soon be ending their first five centuries of contact with the European peoples who have been occupying this region of the world since the early sixteenth century. While there was a certain historical inevitability in (A)this meeting, no adequate interpretation of this event is yet available. It remains, however, one of the most significant events in the total history of the earth. At first glance it was (　ア　) tragedy on one side, unmeasured gain on the other, but this is too simple a view. The final evaluation has not yet been made. Just now there is a deeply tragic aspect on the human level for all concerned.

The effects of this meeting have varied in South America, in Mexico and Central America, in the United States, in Canada. The Spanish, Portuguese, French, English, and Dutch were the earliest to occupy the North American continent. Other peoples of (　1　) came later. Peoples from (　2　) were brought here. Then, more recently, peoples of (　3　) arrived. Among all these newcomers the Indian peoples maintain their unique status as the (　イ　) dwellers in this region of the world. They have this position of honor not merely by their temporal priority, but also by their mystical understanding and communion with the continent.

The continent itself and the living beings upon it were safe and the Indian secure until the invasion took place. Since then, the continent, with its rivers and valleys, its mountains and plains, has been exploited with all the violence

that modern science and technology could summon.

今日のポイント

< 語彙 >

< 論理構成 >

The Indian peoples have suffered to hold onto at least some of their territory and to maintain some semblance of their way of life. From having been one of the freest peoples who ever lived, (B) they have become one of the most confined, culturally as well as physically.

Even so, there have been renewals within the Indian traditions. Within this century, after a decline in the nineteenth century, new strengths have developed, numbers have increased, cultural expression has expanded, political competence has grown. Yet the aggression of the Euroamericans against the Indians and their territory continues, directly and in more（ ウ ）ways. Extensive efforts to improve the situation remain（　エ　）because there is still too exclusive a commitment to white people's values, lifestyle, and sense of superiority. The very structure (C) [civilization, communicating, from, of, our, prevents, technological, us] in depth with the native peoples.

There does exist, however, a widespread awareness that the Indians on this continent have a significant place in the historical and cultural development of the human community. Survival and development within their own cultural traditions concerns not only the Indians; it concerns the other peoples of this continent, as well as the human community itself.

If we assume that the Indian peoples have (D) such significance, it is all the more important that the other peoples of this continent develop attitudes that will make the next five centuries a creative period for the Indians. It is especially important that the Euroamericans develop confidence in the extensive human resources that are（　オ　）to these original inhabitants of

this continent.

< 語彙 >

< 論理構成 >

If we have broken their rhythm of development, it is important that we assist in the recovery of the rhythm. Only if we recognize and appreciate this rhythm will we be able to step aside to let the deeper qualities of the tradition develop from within.

[Thomas Berry, THE INDIAN FUTURE, Hoka Hey Magazine, Spring, 1992. Used by permission of Thomas Berry Foundation.]　（99 大阪大）

< 語彙 >

< 論理構成 >

問１　本文中の空所(ア)～(オ)を補うために最も適当と思われる語を次の(a)～(e)からそれぞれ１つ選べ。

(a) available　(b) ineffective　(c) original
(d) pure　(e) subtle

問２　本文中の空所(1)～(3)を補うために最も適当と思われる語を次の(a)～(c)からそれぞれ１つ選べ。

(a) Africa　(b) Asia　(c) Europe

問３　本文中の下線部(A)は具体的にどういうことを指しているか，日本語で説明せよ。

問４　本文中の下線部(B)は具体的にどういうことを指しているか，日本語で説明せよ。

問５　本文中の(C)の［　　　］内に示された語群を本文の内容に最もよくく適合するように並べ換えよ。

問６　本文中の下線部(D)はどういうことを指しているか，日本語で説明せよ。

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第六回

１. At first glance it was pure tragedy on one side, unmeasured gain on the other.

＊この文に込められているニュアンスを説明しなさい。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２. Only if we recognize and appreciate this rhythm will we be able to step aside to let the deeper qualities of the tradition develop from within.

＊この文の主節の文要素（SVOC）を確定しなさい。

＊次の表の空欄を日本語・英語で埋めなさい。

3	renewal	
4	competence	
5	exclusive	
6		手に入る・利用できる
7	evaluation	
8	inevitability	
9	hemisphere	
10		観点・側面
11	temporal	
12	dwell	
13	tragedy	
14	confine	
15	mystical	
16		衰退・減少
17	invasion	
18	exploit	
19	priority	
20		深さ
21	summon	
22	semblance	
23	inhabitant	
24	hold onto	
25		感謝する・評価する

NOTE

第７講　　和文英訳演習①

今日のポイント

１．レポートであれ手紙であれ、私たちが何かを書くときには、意外に複雑な会話が行われている。なぜなら、文章を書くという行為には、誰かとの会話だけでなく、自己との対話が必ず含まれているからである。　　（06 大阪大）

２. 仕事をする最も重要な秘訣の一つは、「まず始めること」であると言われている。どこから始めるのが最も効率的であるかとか、あるいは、もう少し気分が乗ってくるのを待ってからとか、そういう配慮は抜きにして、「とにかく始めること」が大事であるという趣旨である。これは、とにかく、大変な苦労人の言葉であるとしてよい。（92 大阪大）

３．もし自分の計画通りの人生を生きた人がいるとしたら、それはたぶん、つまらない人生を生きた人なのです。その人も、人生の初歩の段階で、計画とは別の方向に自分を導く岐路に何度か出会っているはずです。そのたびにその人は、自分の計画に合わせて自分の方向を選択してきたのでしょう。しかし、自分が選ばなかった方向に、その人のもっと大きな可能性があったかもしれない。そういう可能性は、本人の目にも見えていたはずです。しかしその人は、そういう可能性にすべて目をつぶることによって、自分の人生計画を実現したのに相違ないのです。はたして、それが正しい判断と言えるのでしょうか。

４．目の前に人生の新しい道が開けている。左はなだらかで、楽しく口笛を吹きながらいけそうな道。右ははるか先の峠まで、険しい起伏が続いている坂道。

誰でも、出来るだけ労少なくして、より多くの成果が上がる道が良い。だから、とかく楽な左の方を選びがちなのが人情であろう。

けれども、自分の真の向上、成長のためには、やはり苦しい体験も必要だし、楽な道がいつまでも同じように続くとは限らない。

大事なのは、楽かどうかではない。平坦でも坂道でもいい、その道が自分のやりたいこと、なすべきことに通じているかどうかである。それがすぐにはわからない場合もあろうけれど、ともかくも自分がこれだと思う道を、心を定め腹を据えて、一歩一歩着実に踏みしめていく。そんな思いを改めて確認することが、旅立ちの季節にはやはり必要なのではなかろうか。

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第七回

＊次の表の空欄を英語で埋めなさい。

1	～に合わせて	
2	～という趣旨である	
3	改めて確認する	
4	会話	
5	A だけでなく B も	
6	含む	
7	着実に	
8	～と言われている	
9	効率的だ	
10	気分	
11	A であれ B であれ	
12	計画通りの人生を生きる	
13	平坦な	
14	そのたびに	
15	意外に	
16	大事なのは	
17	～かどうか	
18	岐路	
19	通じている	
20	心を定め腹を据えて	
21	一歩一歩	
22	秘訣	
23	複雑な	
24	旅立ちの季節	

NOTE

第８講　　和文英訳演習②

今日のポイント

１．言葉はあまりに身近にあるので，その存在を忘れてしまうことさえある。しかし，病や事故などで言葉に不自由を感じるようになって，はじめてその存在の大きさに気づくことがあるだろう。　(07 大阪大)

２．たとえば，何度も繰り返してみた，一番なじみ深い夢は，ぼくの場合，笑う月に追いかけられる夢だ。最初は確か，小学生のころだったと思う。恐怖のあまり，しばらくは，夜になって眠らなければならないのが苦痛だった程だ。

（07 大阪大）

３．人の足を引っ張るなどということは卑劣きわまる行為であり，良識のある者のやることではない――大半の人はそう思っています。ところが，人間は，会社のため，組織のため，みんなのため，というような大義名分を主張しつつ，実は人の足を引っ張ります。

４. 本人の表面的な真理は「正義」であるわけですが, 裏には自己中心的な「欲望」が渦巻いています。人間は，組織で生きるとき，悲しいかな，必ず人の足を引っ張る。この「毒」ある現実を苦いと思いつつも飲み込んで咀嚼できたとき，私たちの生きる社会はその体質を改善して，「競争しながらも，協力できる社会」に歩みを進められるのではないでしょうか。

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　第八回

＊次の表の空欄を英語で埋めなさい。

1	～なので…	
2	～してはじめて…	
3	～が身近にある	
4	存在	
5	不自由を感じる	
6	病や事故	
7	人の足を引っ張る	
8	～な名詞	
9	S が原因で，～だ	
10	追いかけられる	
11	たしか～と思う	
12	小学生のころ	
13	恐怖	
14	しばらくは	
15	苦痛	
16	夜になって	
17	～なもの	
18	厳しい現実	
19	良識のある者	
20	大義名分	
21	飲み込んで咀嚼する	
22	歩みを進められる	
23	競争しながらも協力できる	

NOTE

第９講　　和文英訳演習③

今日のポイント

１．しかし失敗を完全に回避することはできない。失敗からこそ学ぶことができる。これまでの人生を振り返ったとき，順風満帆な時よりも，人生が思うようにならなかった時こそ人生において大切なことを学んだということはないだろうか。　（10 大阪大）

２．人間の一生というけれど，結局それは「今」という時間の集積ではないか。充実した人生というのは，必ずしもその長さによるものではなく，密度の濃さにかかっているのではないだろうか。（03 大阪大）

３．自然科学の知識なども，解明し，わかってしまうことによって，対象をつまらなくするものだと思うのは，間違いである。自然界のことは，解明されればされるほど，不思議さが増すばかりなのだ。　(10 大阪大)

４．貧困のため何日も食物を取っていない男が，よろよろ歩いてきて一切れのパンを盗んだとする。このとき，日本は法治国家である，という出発点を選ぶものは，この窃盗犯を店主か警察に通報するだろう。かわいそう，という出発点を選ぶものは，一片の法律より人間の命の方が大切だという論理を通した上で，見て見ぬふりをしてやるだろう。出発点を選ぶ情緒で，まるで違う結論に達するのである。

大学別対策講座　大阪大英語　復習テスト　最終回

＊次の表の空欄を英語で埋めなさい。

1	AよりもB	
2	失敗する	
3	完全に～できない	
4	回避する	
5	振り返る	
6	順風満帆	
7	必ずしも～ない	
8	AではなくてB	
9	～にかかっている	
10	結局	
11	集積	
12	「今」という時間	
13	充実した人生を送る	
14	長さ	
15	密度の濃さ	
16	～ではなかろうか	
17	～は間違いだ	
18	～すればするほど，ますます…	
19	自然科学	
20	知識	
21	～など＝～に関して	
22	解明する	
23	対象	
24	つまらなくする	
25	自然界	
26	法治国家	
27	よろよろ歩く	
28	見て見ぬふりをする	
29	結論に達する	
30	情緒	

NOTE

第 10 講　　自由英作文演習

今日のポイント

1. Is a lie always bad? Why or why not?
   Answer in English in around 70 words.　(08 大阪大)

(参考)

英語には“Honesty is the best policy.”という諺がありますが，あなたはこの諺に賛成しますか，反対しますか，またその理由は何ですか。100 語以内の英語で，答えを書きなさい。

２. 次の指示に従って，70 語程度の英文を書きなさい。

Describe one scene in a book, movie, comic, or animated cartoon that taught you a valuable lesson about life. (05 大阪大)

３.「成熟した大人」になるとは，どんな人になることだとあなたは考えますか。そう考える根拠，理由を示しながら，100 語程度の英語であなたの考えを書きなさい。

４．２年間付き合ってきた相手と別れたいと思います。あなたなら，そのことを相手に以下のどの手段で告げますか。① 電話で話す　② 携帯やパソコンで電子メールを送る　③ 手紙を書く　④ 直接会って話す，のうち一つを選択し，その番号を解答欄に記し，100 語程度の英語でその選択理由を書きなさい。末尾にかっこ書きで，語数を記すこと。（ただし，ピリオドやコンマは語数に含めません。）

大学別対策講座　大阪大英語　解答編

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読 10 回を繰り返してください。音読用白文の表題の所に，①〜⑩までの数字を明記していますので，１回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，全ての道を切り開いてくれます。

作文編では，何を覚えるかを明らかにした Input Sheet を７〜 10 講の終わりに掲載しました。何度も繰り返して, 自分で知識を使える状態に仕上げてください。

復習こそが，英語学習で最も重要なポイントです。授業を聞いて分かったという状態から，自分でできるという状態こそゴール地点だと改めて，確認してください。10 講分終えたあとの充実感，英語の力の圧倒的向上を楽しみに，頑張ってください。

肘井　学

※掲載内容について

本書に収録された解答・解説はスタディサプリが独自に作成したものです。

大阪大英語　第１講　解答

＜解答・全訳＞

⑴　我々は，失敗に終わった仕事も，我々の人生に深く影響を与えたものと丁度同じくらいの見通しや明るい展望をもって始めていたということを納得できていないし，実は納得しようともしていない。

⑵　人間のいかなる集団にもそれ独自の世界がある。ある種の様々な知識やある種の評価方法だ。そのような世界観は時間が経過するにつれ，絶えず修正されていかなければならない。またそれが特定の集団と関わりがあるからといって，程度の差はあれど，他のある集団のメンバーが，取り入れられないということはない。

⑶　初めに，沈黙があったと仮定してよい。動きがないから沈黙があり，それゆえ，どんな振動も空気を動かせなかった，それは音を作り出す際に根本的に重要な現象だ。たとえ世界がどのように生じたとしても，世界を創造するのに伴って，動き，それゆえ音があったに違いない。

⑷　教師は何がこの状況の原因であると考えるかを尋ねられると，彼らのほとんどが新しい発明品をすぐに指摘する，例えば電子メール，携帯電話，インスタントメッセージなど。そして，それらが，あらゆる認識される若者の識字率低下の原因であると心底信じている。

⑸　方言，特に発音の多様性は，ほとんどの人がそう求められると，すすんで意見を表明する話題であり，多くの人が頼まれなくても，すすんで述べている。

⑹　さらにもっと強く，この地を見に来て，荷物をおろし，留まる驚くべき数の人の心をつかむ何があるのか。それが私の心をつかんだように。

⑺　私は驚きとはほとんどの人にとってある感情のように感じ取れるものだと思う。私達が起きていることを理解し，感情を再びコントロールできる以前の瞬間に，驚きそのものは良くも悪くも感じ取れる。

⑻　人間が最初に文字を作り出し，文明が始まって以来のほぼ全ての年月において，人間は自分自身や自分の所属する社会を現代の我々になじみがある方法とは全然違う方法で考えていた。人間は時が経過するのを一連の独立した戻すことのできない変化の瞬間ではなくて，むしろ覚えのある瞬間がたえず繰り返されるものと見なす傾向にあった。

⑼　話すことは日常生活の非常に慣れ親しんだ一部であるので，我々は立ち止まってそれが何なのか考えることはめったにない。それは人間にとって歩くのと同じくらい当然に思えるが，呼吸することよりはどう見ても当然とは思えない。しかし，我々がこのように話すことが当然というのは，幻想にすぎないと納得するには，ほんの一時しっかり考えさえすればよい。

第１講　重要語彙リスト

1	persuade 人 that ～	人に～を説得する	23	point at	指摘する
			24	cell phone	携帯電話
2	undertaking	仕事	25	wholeheartedly	心底
3	enter upon	～を開始する	26	source	源
4	forethought	見通し	27	decline	減少
5	optimism	楽観主義	28	literacy	識字率
6	profoundly	深く	29	variation	多様性
7	a range of	様々な～	30	dialect	方言
8	mode	方法	31	subject	話題
9	evaluation	評価	32	be willing to do	すすんで～する
10	worldview	世界観	33	be invited to do	～するよう頼まれる
11	be subject to	～を受けやすい			
12	modification	修正	34	forcefully	力強く
13	roll on	経過する	35	seize upon	つかむ
14	association	関わり	36	astonishing	驚くべき
15	adopt	取り入れる	37	figure out	理解する
16	to a ～ extent	～な程度	38	regain	取り戻す
17	vibration	振動	39	civilization	文明
18	phenomenon	現象	40	passage	経過
19	fundamental	根本的な	41	irreversible	戻せない
20	come about	生じる	42	repetition	繰り返し
21	accompany O	O に伴う	43	rarely	めったに～ない
22	perceive	思う	44	reflection	熟慮

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

(1) We cannot persuade ourselves / ― in fact, we make no attempt to do so ― / that undertakings which ended in failure / were entered upon with just as much forethought and optimism / as those which have profoundly affected our lives.

(2) Any grouping of human beings has its own world : / a certain range of knowledge and certain modes of evaluation. Such a worldview is subject to constant modification / as time rolls on. Nor can its association with the particular grouping / prevent it from being adopted, / to a greater or a lesser extent, by members of some other grouping.

(3) In the beginning, we may suppose, / there was silence. There was silence because there was no motion, / and therefore no vibration could move the air / ― a phenomenon of fundamental importance in producing sound. The creation of the world, however it came about, / must have been accompanied by motion and, therefore, sound.

(4) When asked what teachers perceive to be the cause of this situation, / most of them point straight at new inventions, / such as e-mail, cell phones, and instant messaging, / wholeheartedly believing them to be the source of any perceived decline in youth literacy.

(5) Variation in dialect, and especially in pronunciation, is a subject / about which most people are quite willing to express an opinion when invited to, / and many people are without being asked to.

(6) What is there, more forcefully still, / that has seized upon astonishing numbers of people who came to look, / and then put down their luggage and remained? As it has upon me.

(7) I think surprise feels like an emotion to most people. In that moment before we figure out what is occurring / and regain control of our emotions, / surprise itself can feel good or bad.

(8) During nearly all the years / since man first developed writing and civilization began, / he thought of himself and of his community / in ways quite different from those familiar to us today. He tended to see the passage of time, / not as a series of unique, irreversible moments of change, / but rather as a continuous repetition of familiar moments.

(9) Speech is such a familiar part of daily life / that we rarely pause to consider what it is. It seems as natural to humans as walking, / and only less so than breathing. Yet / it needs just a moment's reflection to convince us that this naturalness of speech is but an illusion.

大阪大英語　第２講　解答

＜解答・全訳＞

⑴　脳の発達と環境は相互に作用していく。子供は複雑なパターンを理解して，さまざまな存在しうる環境から学習する能力を持って生まれる。環境との相互作用によって子供の脳は形成され，その学習能力を絞り込んで，子供が生活する実際の地域社会に適合していく。

⑵　私達が，葛藤には自分達が美しい真珠を作り世界や自分たちに貢献出来る可能性が秘められていると理解するとき，殻を開け始め，そして人生を受け入れることに不安がなくなる。葛藤を抱くことが喜びになるのは，いらだちやフラストレーションが成長や魅力を生み出すことがあるとわかる時だ。

⑶ どんな種類の本でも，優れた書物を読めば，それにのめり込んで，自分の感覚，感情，想像力，知性を呼び起こす。それがきっかけで，自分自身の記憶や連想を呼び起こし，思考を刺激してくれる。読書をするとき，人はその作家が述べたことを吸収し，評価し，広げて，自分がだれなのか，自分は何を知っているのかという視点からそれを解釈する。この意味で，文学作品を読むと，それをもう一度作り直していることになるのだ。

⑷　二つの国が世界経済の安定を回復するためにしなければいけないと言われてきた犠牲は，完全にとは言わないまでも，互いにほぼ反対のものだ。

⑸　関係する全ての個々の科学者が十分にIPCCのレポートのそれぞれの文やそれぞれの可能性の概算に同意しているわけではないけれども，IPCCが伝えているものが，気候変動に関して誰もが手にしたいと思えるくらい素晴らしい科学的アドバイスではないのではないかと深刻に疑うものは，いるとしても，ほとんどいないだろう。

⑹　発見のおかげで，科学者たちが非常にさまざまな自然現象を説明し，さらに正確にかつて未知であった自然現象のいくつかを説明できる。

(7)　科学は時々，以前は無関係と考えられていた現象を同一の法則にまとめる理論を作ることで，物事を単純化する。このようにして，一見すると複雑な宇宙に対する我々の理解を簡単にしてくれる。

(8)　ほんの6000，7000年前，地球の歴史にとっては，一年に対しての一分に満たないのと同程度の期間に，文明が現れ，そのおかげで我々は人間の世界を作ることができ，進化の驚異に我々自身の驚異を加えることができた。つまり，芸術，科学，社会組織，精神的達成といった驚異を加えられた。

(9)　それゆえ，保育園や特に先生の役割を詳細に論じる前に，幼児が母親から必要としているものや母親が子供の幼年期に健全な心理的発達を育むのに演じる役割の性質をまとめることが望ましいように思える。

第２講　重要語彙リスト

1	interact	相互作用する	20	restore	回復させる
2	grasp	理解する	21	stability	安定
3	a number of	たくさんの～	22	opposite	反対
4	narrow	狭める	23	名詞 involved	関係する名詞
5	potential	能力	24	estimate	概算
6	conflict	葛藤	25	account for	説明する
7	contribute to	貢献する	26	precision	正確性
8	embrace	抱く	27	simplify	単純化する
9	irritation	いらだち	28	reduce A to B	AをBにまとめる
10	fascination	魅力	29	clarify	明らかにする
11	invite O to do	Oに～するよう頼む	30	apparent	一見
			31	complexity	複雑さ
12	engage	従事させる	32	emerge	現れる
13	trigger	誘発する	33	add A to B	AをBに加える
14	stimulate	刺激する	34	marvel	驚異
15	evaluate	評価する	35	nursery school	保育園
16	extend	広げる	36	in detail	詳細に
17	articulate	はっきり述べる	37	set down	書き留める
18	in light of	～を照らして	38	summary	要約
19	sacrifice	犠牲	39	foster	育む

第２講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

(1) Brain development and the environment interact. A child is born with an ability to grasp complex patterns / and learn from a wide number of possible environments. Interaction with the environment shapes a child's brain, / narrowing its learning potential to fit the actual community / in which the child lives.

(2) When we understand that conflict includes the potential for us to create beautiful pearls / and contribute to the world and to ourselves, / then we begin to open up our shells, / less concerned about letting life in. Embracing conflict can become a joy / when we know that irritation and frustration can lead to growth and fascination.

(3) Good writing of any kind will invite you to participate, / engaging your senses, emotions, imagination, and intellect. It will trigger your own memories and associations, / and it will stimulate your thinking. When you read, you absorb, evaluate, and extend what the writer has articulated, / interpreting it in light of who you are / and what you know. In this sense, when you read a work of literature, / you recreate it.

(4) The sacrifices that the two countries have been told / they must make to restore stability to the world economy / are almost if not completely the opposite of each other.

(5) Although not every individual scientist involved / will fully agree with each sentence and each probability estimate in the IPCC's reports, / few if any will seriously question that what the IPCC delivers / is as good a piece of scientific advice on climate change as anyone could hope to get.

(6) Discovery makes it possible / for scientists to account for a wider range of natural phenomena / or to account with greater precision for some of those previously unknown.

(7) Science sometimes simplifies things / by producing theories that reduce to the same law phenomena previously considered unrelated / — thus clarifying our understanding of the apparent complexity of the universe.

(8) Only six or seven thousand years ago / — a period that is to the history of the earth / as less than a minute is to a year — civilization emerged, / enabling us to build up a human world, / and to add to the marvels of evolution / marvels of our own : / marvels of art, of science, of social organization, of spiritual attainment.

(9) It seems desirable, therefore, / before discussing in any detail the role of the nursery school / and of the teacher in particular, / to set down a summary of what the infant needs from the mother, / and the nature of the role / that the mother plays in fostering healthy psychological development on the child's earliest years.

大阪大英語　第３講　解答

＜解答＞

設問(1) ①－(ハ)　②－(イ)　③－(ロ)　④－(ロ)

設問(2) ⓐ－(ニ)　ⓑ－(ニ)　ⓒ－(イ)　ⓓ－(ニ)
ⓔ－(イ)

設問(3)　グリニッジ天文台への攻撃

設問(4)　それぞれの地域で使っている時刻が異なること。

設問(5)　(ロ)

設問(6)　最終的に，私達は，他の何よりも正確だと思う時間を測定する手段に行き着く。

＜全訳＞

1894 年 2 月 15 日の晩に，ある男が，グリニッジ天文台近くの公園で非常に痛ましい状態で発見された。彼は何かの爆発物を運んでいたか, 扱っていたところ, 手の中で爆発したようであった。後に, 彼はそのけがで亡くなった。彼がグリニッジ公園にいたという事実は，当然，憶測を呼び起こした。彼は天文台を爆破しようとしていたのか。この不可解ではっきりしない出来事をめぐって，ジョセフ＝コンラッドは,『シークレット・エージェント』の中で，グリニッジ天文台を爆破して，科学や科学技術そのものへの攻撃とみなされるであろうものに対して人々の怒りを引き起こすようにと，ある外国の権力によって指示された二重スパイの物語を作ったが，その考えは，これが，罪のない人々の集団や著名な個人へのいかなる攻撃よりも，社会に対してずっと巧妙に不安をあおる攻撃となるだろう，というものだった。

1894 年までに，グリニッジは特別な重要性を得ていた。それは経度 0 度を印すだけでなく，時間の標準化をも象徴していたのだ。19 世紀のほとんどの間, イギリスではそれぞれの町が独自の時刻を設定して，各地を移動する人々は，到着するとすぐに携帯用の時計を合わせ直す必要がよくあった。しかし，鉄道が発達したおかげで，このような地域差をなくすことがますます重要になり，1852 年には基準となる「鉄道時刻」と呼ばれたものが導入された。そしてついに, 1880 年，下院は時間の標準化の法令を可決した。それは普遍的な時間を導入するもので，グリニッジ天文台の時計の時刻によって定義されていた。

想像しうることだが，このことが，いくつかの場所で，ヨーロッパの単一通貨という概念が今日，他の場所で引き起こしているのと同じ怒りを引き起こしたことも十分ありうる。もっとも，天文台を爆破する動機につながるほど十分に感情が高ぶったかどうかは議論の余地はある。

標準時という概念は，標準となる時計を示しているが，そのことは，時計が完全に正確であるとはどういうことか，という疑問を提起する。私は，床置きの大型振り子時計が遅れていることを，私の 1950 年代ものの腕時計とそれとの違いに気づくことによってわかる。しかし，私の腕時計を先週買ったばかりのあなたのデジタル時計と比べるとすぐに，私の時計は毎日数分遅れているとわかる。そして，あなたの時計をセシウム時計の基準に対して判断すれば，間違いなく更なる違いを発見する。しかし，この過程にはどうしても限界が必ずある。最終的に，我々は，他の何よりも正確だと思う時間を測定する手段に行き着く。そして我々はこれを我々の標準と思い，他のすべての時計がそれに従って定められることになる。この時点で，この基準に対し，それが本当に正確かどうか，尋ねることは意味をなすだろうか。これは人に奇妙な質問だと思わせるかもしれない。確かに，時間測定のどんな手段に対しても，それが本当に正確かどうかを問うことはできる。本当に正確な時計とは，二つの隣接した期間（例えば振り子の連続する揺れ）が本当に同じ期間であるとき，そしてそうである場合にのみ，それが等しいと判断する時計のことである。しかし，ここで我々は一つの問題に直面する。あるものがこの要求を満たしているとはっきりと判断する方法などまずない。我々は一つの時計を別の時計と比較することしかできない。

ある種の時計が他よりも正確だと示す実験を行うことはできるが，ある器具が 100% 正確かどうか判断することは不可能である。なぜなら，人は他の器具を用いることによってのみ正確さを判断しなければならないのであるが，その器具の正確性には常に疑いを差し挟むことができるからである。

第３講　重要語彙リスト

1	distressing	悲惨な	19	induce	引き起こす
2	handle	扱う	20	currency	通貨
3	explosive	爆発物	21	resentment	怒り
4	go off	爆発する	22	sufficiently	十分に
5	provoke	引き起こす	23	motivate	動機付ける
6	speculation	憶測	24	imply	暗に示す
7	attempt to do	～しようとする	25	discrepancy	相違
8	puzzling	不可解な	26	means	手段
9	ambiguous	曖昧な	27	take O to be C	O が C と思う
10	outrage	怒り	28	make sense	意味を成す
11	unsettling	不安にさせる	29	inquire	尋ねる
12	assault	攻撃	30	strike A as B	A に B という印象を与える
13	prominent	著名な			
14	peculiar	特別の	31	adjacent	隣接した
15	mark	印す	32	successive	連続した
16	longitude	経度	33	pendulum	振り子
17	portable	携帯可能な	34	duration	期間
18	dispose of	処分する	35	instrument	器具

第３講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

On the evening of 15 February 1894, / a man was discovered in the park near the Royal Observatory at Greenwich / in a most distressing condition: it appeared that he had been carrying / or otherwise handling some explosive which had gone off in his hands. He later died from his injuries. The fact that he had been in Greenwich Park / naturally provoked speculation: was he attempting to blow up the Observatory? Around this puzzling and ambiguous incident / Joseph Conrad constructed, in *The Secret Agent*, a story of a double agent / who had been instructed by a foreign power to blow up the Greenwich Observatory / and so provoke outrage at what would be perceived as an attack on science or technology itself, / the idea being that this would be a much more subtly unsettling attack on society / than any assault on a prominent individual, or group of innocent people.

By 1894, / Greenwich had acquired a peculiar significance: / it not only marked 0° longitude, / it also stood for the standardization of time. For much of the nineteenth century / different towns in Britain kept their own time, / and travelers from one place to another / would often have to reset their portable timepieces on arrival. But the development of the railways made it increasingly important / to dispose of these local variations, / and 1852 saw the introduction of a standard 'Railway Time', / as it was called. Finally, in 1880, Parliament passed / —the Definition of Time Act, which introduced a universal time, / this being defined by the time on the Observatory clock at Greenwich.

This, as we might imagine, / could well have induced in some quarters the same resentment / as the idea of a single European currency does in others today, / though whether feeling ran sufficiently high / as to motivate the blowing up of the Observatory is a matter for debate.

The idea of a standard time implies a standard timepiece, / which raises the question of what it is / for a timepiece to be entirely accurate. I discover that the grandfather clock is slow / by noticing a discrepancy between it and my 1950s wristwatch. But on comparing my wristwatch with your digital watch,

bought only last week, / I discover that my watch is losing a few minutes every day. And were we to judge your timepiece against the standard of a caesium clock, / we should no doubt discover some further discrepancy. But this process must have a limit. Eventually, we arrive at a means of measuring time / that we take to be as accurate as anything can be, / and we take this to be our standard, / according to which all other timepieces are to be judged. Now, does it make sense to inquire, of this standard, / whether it is truly accurate? This may strike one as a strange question. Surely, one can ask of any means of time-measurement / whether it is truly accurate or not, / a truly accurate clock being one / that judges two adjacent periods (for example, successive swings of a pendulum) to be of the same duration / when and only when they are indeed of the same duration. But here / we come up against a problem. There is simply no way of telling, for certain, / that anything meets this requirement. We can only compare one timepiece with another.

Although we can perform a test / that will show some kinds of timepiece to be more accurate than others, / it is impossible to tell / whether an instrument is 100 per cent accurate / since all one has to judge accuracy by is other instruments, / whose accuracy can always be called into question.

復習テスト解答　第三回

１．ある外国の権力によって，その場所を爆破して，科学や科学技術そのものへの攻撃とみなされるであろうものに対して人々の怒りを引き起こすように，ある二重スパイが指示された。その考えは，これが，罪のない人々の集団や著名な個人へのいかなる攻撃よりも，社会に対してずっと巧妙に不安をあおる攻撃となるだろう，というものだった。

２．このことが，いくつかの場所で，　ヨーロッパの単一通貨という概念が今日，他の場所で引き起こしているのと同じ怒りを引き起こしたことも十分ありうる。もっとも，天文台を爆破する動機につながるほど十分に感情が高ぶったかどうかは議論の余地はある。

３．悲惨な　４．爆発物　５．引き起こす　６．憶測　７．不可解な
８．特別の　９．経度　10．処分する　11．導入　12．暗に示す
13．相違　14．手段　15．期間

大阪大英語　第４講　解答

＜解答＞

設問(1)　(i)　(ハ)　(ii)　(ハ)　(iii)　(ニ)　(iv)　(ニ)　(v)　(ニ)

設問(2)　職場に行くときに必要なのは，とても複雑であるかもしれないが，一般的にはルーティーンで自動的に行える一連の決定と行動だ。

設問(3)　(A)　(ロ)　(B)　(ニ)　(C)　(イ)

設問(4)　現在地から望む場所へと到達するのに適用できる，明白な一連の規則があるという性質。

設問(5)　チェスの名人の予測が絶対ではないが，一般の人よりもかなり正確であるように，科学も，例外などを含めると絶対に真実である知識を提供できないが，その法則は真理に近く，テクノロジーのあらゆる方法に応用されるから。

設問(6)　(ハ)

＜問題と選択肢の訳＞

(i) 前の

(イ) 貴重な　(ロ) 普通より早い　**(ハ) 以前の**　(ニ) 深い

(ii) 人工の

(イ) 芸術的な　(ロ) 偽の　**(ハ) 人工の**　(ニ) 単純な

(iii) 移動する

(イ) 計算する　(ロ) 住む　(ハ) 記憶する　**(ニ) 移動する**

(iv) 新しい

(イ) 慣習的な　(ロ) 作りごとの　(ハ) 感情的でない　**(ニ) 異常な**

(v) 保証する

(イ) 購入する余裕がある　(ロ) あえて～する

(ハ) 計画する　**(ニ) 約束する**

設問(3)

(A) ほぼ

(イ) 最終的に　**(ロ) ほぼ**　(ハ) 第２に　(ニ) 連続して

(B) それゆえ

(イ) さらに　(ロ) さらに　(ハ) それにもかかわらず　**(ニ) それゆえ**

(C) 大部分

(イ) 大部分　(ロ) この場合は　(ハ) すなわち

(ニ) 私の知る限り

設問(6)

(イ) 人工知能と動物の知性

(ロ) 明確な問題を解決する方法

(ハ) 人間の問題解決

(ニ) ネアンデルタール人とホモ・サピエンス・サピエンス

(ホ) ニュートン力学とチェスの名人

(ヘ) チェスの問題への解決策

＜全訳＞

　私たちがしたいことがあるのに，それを達成する直接の手段がないときはいつでも，解決すべき問題が生じる。私たちが日常生活で到達する目標のほとんどが，問題解決を必要としないのは，それらを達成するための習慣や事前の知識があるからだ。例えば，職場に行くときに必要なのは，とても複雑であるかもしれないが，一般的にはルーティーンで自動的に行える一連の決定と行動だ。私たちは，自分たちの車を発進させる方法やどの道を運転すべきかなどを知っている。しかし，もし車がある朝どうしても動かなかったり，あるいはいつもの道が通行止めになったりしたら，私たちには，解決すべき問題が生じる。世界の多くの現実の問題のように，これらは不明瞭なもので，解決のための明らかな手順や規則がない。例えば，もし車が動こうとしないなら，様々な戦略や解決策を試すかもしれない。もしバッテリーがあがっているなら，私たちは別の車のバッテリーを使ってエンジンをかけるかもしれない。あるいは，パートナーや友人から車を借りる，

あるいは公共交通機関を使うことに決めるかもしれない。

不明瞭な問題は，人間が解決するのは非常に簡単かもしれないが，コンピューターは，私たちが知っているすべてのことを知らない限り，解決するのはほぼ不可能だろう。対照的に，心理学者が研究した多くの問題など一部の問題は，明確なものだ。すなわち，現在地から望む場所へと到達するのに適用できる，明白な一連の規則があるものだ。人が作り出した問題は，たいていはこういった性質を備えている。例を挙げると，（クロスワードパズルを解く際に遭遇するかもしれない）解決すべきアナグラム（単語のスペリングを並び替えて別の単語を作る遊び），数独パズル，あるいは３手でチェックメイトにしなければならないチェスの問題がある。もし問題が明確なら，コンピュータープログラムは，原則として，それを解決するように書かれることが可能である。

問題解決は，明らかに人間の知性の重要な特徴だ。動物は，一般的に決まった行動パターンで進化してきた。動物が行うことの一部には，とても賢く思えるものがあるかもしれない。例えば，鳥や他の動物は，何千マイルも移動して，適切な場所に（たいていは）到着する。ミツバチは，高度な信号を使って，蜜の場所を仲間に合図することができる。捕食動物は，複雑な戦略に従って，獲物を罠にかけるようなことがある。しかし，これらの行動は，進化を通じてゆっくりと獲得されたもので，個々の動物によって変えられるものではない。もし環境が変化しても，個体がその行動を応用させることはできないだろう。一部の動物において，まったく新しい問題を解決するための道具を知的に使用した証拠があるけれども，新しい問題を解決することは，動物や初期のヒト科と異なった種として私たち人類を一般的に際立たせるものだ。ネアンデルタール人は，例えば，道具を作ったり，獲物を狩猟したりするとても高度な技術を持っていたが，これらの技術は，それぞれ別個の物であった。それゆえに，異なる種類の獲物に遭遇した場合，ネアンデルタール人は自分たちの道具作りを応用することができなかった。対照的に，私たち自身の種であるホモ・サピエンス・サピエンスは，人工物の設計を，変化してゆく目標を達成するために，素早く応用することができた。だからこそおそらく現在に至るまで，成功しているヒト科の種は私たちだけなのだ。

人間の知性は，大部分は進化で固定した行動パターンに依存しておらず，習慣学習に依存しているわけでもない。人間は，あらゆる新しい問題を解決できるし，また解決してきた。そういうわけで，私たちはそのような進んだ技術を発達させることができた。もし私たちが人間の知性を理解したいなら，人間が，どのようにして不明瞭な問題も，明確な問題も解決できるのかを研究する必要がある。す

べての問題に特有の正しい解決策があるわけではないが，それによって，私たちがその問題をあきらめるべきだということではない。例えば，ほとんどの駒の配置で，最善のチェスの手を計算すると保証できる人間も機械もいないが，それらは確実に，他の手よりずっと優れた手をきっと特定できる。私たちの最も優れた科学者がチェスの名人と似ているのは，科学も，絶対に真実である知識を提供できないからだ。ニュートン力学のような偉大な科学理論ですら，ある観点からは，のちに不正確だとか限定的だと証明されることがある。ニュートンの事例では，その不正確さは，光のスピードよりずっとゆっくり動くシステムでは検知されず，ニュートン物理学は，真理にとても近かったので，テクノロジーのすべての方法を，その法則を利用して開発することができたのだ。

第４講　重要語彙リスト

1	immediate	直接の	19	signal	～を信号で伝える
2	means	手段	20	sophisticated	洗練された，高度な
3	problem solving	問題解決	21	predator	捕食者
4	prior	前の	22	prey	獲物
5	complex	複雑な	23	adapt	応用する
6	execute	実行する	24	mark out	目立たせる
7	automatically	自動的に	25	hominid	ヒト科
8	ill-defined	不明瞭な	26	artefact	人工物
9	procedure	手順	27	make it	成功する
10	strategy	戦略	28	in the main	大部分
11	flat	(バッテリーが)あがった	29	a range of	様々な～
12	next to	ほぼ	30	correct	正しい
13	unless	～しない限り	31	guarantee	保証する
14	by contrast	対照的に	32	compute	計算する
15	artificial	人工の	33	identify	特定する
16	in principle	原則として	34	Newton's mechanics	ニュートン力学
17	feature	特徴	35	inaccuracy	不正確さ
18	evolve	進化する	36	detect	発見する

第４講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

We have a problem to solve whenever we want to do something but lack the immediate means to achieve it. Most of the goals we reach in our everyday life do not require problem solving because we have a habit or some prior knowledge that allows us to achieve them. Getting to work, for example, requires a series of decisions and actions that might be quite complex but are generally routine and executed automatically. We know how to start our cars, which route to drive, and so on. But if the car will not start one morning, or our usual route is blocked, *then* we have a problem to solve. Like many real world problems these are *ill-defined*, lacking clear procedures or rules for their solution. For example, if the car will not start, a variety of strategies and solutions may be tried. If the battery is flat, we may jump-start it from another car. Or we may borrow a car from a partner or friend, or decide to use public transport.

Ill-defined problems may be quite easy for a human to solve but would be next to impossible for a computer, unless it knew all the things that we know. By contrast, some problems — including many studied by psychologists — are *well-defined*. This means that there is a clear set of rules that can be applied to get from where you are to where you want to be. Artificial problems usually have this nature. Examples would be an anagram to solve (which we may encounter in doing a crossword), a sudoku puzzle, or a chess problem which requires you to find a checkmate in three moves. If a problem is well-defined, a computer program can in principle be written to solve it.

Problem solving is clearly a key feature of human intelligence. Animals have generally evolved with fixed behaviour patterns. Some of the things they do may seem very clever. For example, birds and other animals may migrate thousands of miles, arriving (usually) in the right place. Honey bees can signal the location of nectar to their fellow creatures using a sophisticated code. Predator animals follow complex strategies to trap their prey, and so on. But these behaviours have been acquired slowly through evolution and cannot be varied by the individual animal. If the environment changes, it will not be

possible for an individual to adapt its behaviour. While there is some evidence of intelligent use of tools to solve novel problems in some animals, the solution of novel problems is what generally marks our species out as different from both animals and earlier hominids. Neanderthals had very sophisticated skills — in manufacturing tools and hunting prey, for example — but these skills were isolated from each other. Hence, they could not adapt their tool making if different kinds of prey were encountered. By contrast, our own species, *Homo sapiens sapiens*, was able rapidly to adapt the design of artefacts to achieve changing goals, which is probably the reason that we are the only hominid species to make it to the present day.

Human intelligence does not, in the main, rely on behaviour patterns fixed by evolution, and nor does it depend on habit learning. Humans can and have solved a whole range of novel problems, which is why we have been able to develop such advanced technologies. If we want to understand human intelligence, then we need to study how it is that humans can solve both ill-defined and well-defined problems. Not all problems have a uniquely correct solution, but that does not mean that we should give them up. For example, no human or machine can guarantee to compute the best chess move in most positions, but they can certainly identify moves that are much better than others. Our best scientists are like grandmasters, because science also cannot provide knowledge that is certainly true. Even great scientific theories, like Newton's mechanics, can be later shown to be incorrect or limited in certain respects. In Newton's case, the inaccuracies cannot be detected in systems moving much slower than the speed of light, and Newton's physics was close enough to the truth to allow all manner of technologies to be developed using its principles.

復習テスト解答　第四回

1．④
2．②
3．③
4．①
5．③
6．①
7．④
8．②
9．②
10．③

大阪大英語　第５講　解答

＜解答＞

設問(1)　①　(イ)　②　(ハ)　③　(ロ)　④　(イ)　⑤　(ニ)

設問(2)　(a)　(ロ)　(b)　(ロ)　(c)　(イ)　(d)　(ニ)

設問(3)　(ニ)

設問(4)　what if we did put a price tag on

設問(5)　価格設定が難しいので自然の恵みは売買されないこと。

設問(6)　all that nature provides

設問(7)　(ロ)

＜全訳＞

多くの人が，自然の価値は金銭には置き換えられないと思っている。つまり，自然の世界はそれ自体に価値があるのであり，それが人間にどのような有用性や利益を提供するかは無関係だと考えている。しかし，このような考え方は，人間の創り出した経済システムとは根本的に相容れないものである。

我々は，ますますグローバル経済によって支配されつつある世界に暮らしており，そこでは，価値を有するものには全て値札が付いていると考えられている。数量化して販売することができないものは，無価値と見なされる。ある森林を管理する会社の社長がかつて私にこう言ったことがある。「木は切り倒されるまでは何の価値も持たない。切り倒されて初めて経済的に価値が加わるのだ。」

だとすれば，我々は経済と自然環境をどう調和させればよいのだろうか。地球はわれわれに不可欠な空気や水の浄化，そして気候の安定などといった自然の恵みを与えてくれるが，それらは経済の一部ではない。そういったものはただであると昔から考えてきたからだ。

しかし，自然の恵みがただであるのは，それらを維持する生態系が健全な場合に限ってである。人口が増え，生態系に対する需要が増大しつつある今日，われわれは生態系をますます弱めつつある。残念なことに，改善のための活動や製品，例えば空気清浄機，ボトル入りの水や目薬，そして弱体化した自然の恵みと闘うために必要なものは，全てGDPに加算され，経済学者はこれを成長と呼んでいる。われわれの経済システムはどこか恐ろしくまちがっている。環境の健全性が傷つけられ，生活の質が悪化することが経済にとって本当によいことだと言うのだか

ら。

しかし，もしもきれいな空気や水といったものに値札を付けるとしたら，どうなるだろうか。自然のシステムや機能に金銭的価値を付与した場合，われわれはそれを保全したいと思うだろうか。その答えはイエスであると，『サイエンス』誌の最新号に寄稿したある国際的環境団体が書いている。

この団体は，人間は，環境悪化の修復や交換にかかるコストは莫大であると気づくまで，自然のシステムを悪化させ続けるだろうと主張している。従って，われわれはあらゆる生態系の資産に金銭的価値をつける方法を見つけなければならない。生態系の資産とは，魚や木材のような天然資源，水の浄化や受粉のような生命を支えるプロセス，そして美やレクリエーションといった生活を豊かにしてくれる事柄のことである。

これらの資源のほとんどを，われわれはすでに利用しているのであるが，天然資源を例外として，市場で売買することはしていない。価値をつけるのが困難だからだ。しかし，これが変わりつつある。例えば，今年の春に，あるオーストラリアの組織が保護団体としては初めて株式市場に上場された。この会社は自生の野生生物や植物を購入しては復帰させ，その一方で観光事業と野生生物の販売で収入を得ている。

最近では，ニューヨーク市では，巨大な浄水施設を新設する代わりに，河岸の土地を購入して，林や土壌に棲む生物に水を濾過させようという決断を役所が下した。最近まで，このようなテクノロジーよりはむしろ自然の力を使って問題を解決できる可能性は，ほとんど見過ごされてきた。自然を使ったやり方は，コストを引き下げ，河川の氾濫や土壌の侵食を減らし，美観を提供するなど，地域にとってもっと大きな恩恵をもたらすことがあるのに，である。

カナダでは，森林はそこから切り出される材木によって第１に評価される。しかしこのことが対立を生む。例えば，海洋漁業省が出した最近の報告書によると，法律によって保護されているはずなのだが，ブリティッシュ・コロンビアの伐木搬出用の道路が魚の棲む小川を荒廃させ続けていることがわかった。実際，森林はたくさんの役割を果たしている。植物や動物の生息環境としての役割もあれば，レクリエーションの役割，また，金銭的価値を付与されたとすれば，その利用方法が完全に変わってしまうであろうような役割もある。

おそらくは，1500 万種にも及ぶ生物の中のたった１つの種でありながら，地球上のあらゆるものに，人間にとっての効用のみによって価値を付与するという考え方は，信じがたいほど傲慢な行為であるように思えるかもしれない。しかし，

金がものを言うということ，そして最大の関心事が経済だということが，現代世界の厳しい現実なのである。少なくとも，生態系の役割に金銭的価値を与えることで，自然が提供してくれるものすべてを厳しく見直さざるを得なくなる可能性はある。おそらく，その時初めて，われわれはそれを当たり前のものとして考えるのをやめることだろう。

第５講　重要語彙リスト

1	for one's sake	～のために	23	pollination	授粉
2	regardless s of	～に関係なしに	24	exploit	搾取する
3	provide A for B	B に A を与える	25	stock exchange	株取引（所）
4	at odds with	～と調和しない	26	restore	回復する
5	dominate	支配する	27	vegetation	植生
6	assume	思い込む	28	watershed	分水嶺
7	attach	取り付ける	29	massive	大量の
8	quantify	量で示す	30	filtration	濾過
9	president	社長	31	overlook	見過ごす
10	reconcile A with B	A を B と調和させる	32	erosion	浸食
11	ecology	生態系，環境保護	33	aesthetic	美的な
12	purification	浄化	34	conflict	争い
13	stability	安定性	35	devastate	荒廃させる
14	degrade	価値を下げる	36	legislation	法律
15	remedial	治療の	37	habitat	生息地
16	combat	格闘する	38	utility	利便性
17	assign A to B	A を B に割り当てる	39	incredible	信じられないほどの
18	be inclined to do	～する傾向にある	40	arrogance	傲慢さ
19	conserve	保存する	41	harsh	厳しい
20	replace	代用する	42	preoccupation	優先事項
21	asset	財産	43	take O for granted	O を当然視する
22	timber	木材			

第５講　音読用白文　　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Many people believe / that nature's value cannot be put into dollars and cents. That is, they value the natural world for its own sake, / regardless of what services or benefits / it provides for humans. Yet / this notion is fundamentally at odds / with the economic system / we've created.

We live in a world / that is increasingly dominated by a global economy, / where it is assumed / that everything of value has a price tag attached. If something can't be quantified and sold, / it is considered worthless. The president of a forest company once told me / "A tree has no value / until it's cut down. Then it adds value to the economy."

So how do we reconcile our economy with ecology? The Earth provides us with essential natural services / like air and water purification and climate stability, / but these aren't part of our economy / because we've always assumed such things are free.

But natural services are only free / when the ecosystems that maintain them / are healthy. Today, with our growing population and increasing demands on ecosystems, / we're degrading them more and more. Unfortunately, remedial activities and products like air filters, bottled water, eye drops / and other things we need to combat degraded services / all add to the GDP / which economists call growth. Something is terribly wrong with our economic system / when poor environmental health and reduced quality of life / are actually good for the economy!

But what if we did put a price tag on things / like clean air and water? If we assigned a monetary value to natural systems and functions, / would we be more inclined to conserve them? Yes, according to an international group of ecologists writing / in the latest edition of the journal *Science*.

The group argues / that humanity will continue to degrade natural systems / until we realize / that the costs to repair or replace them are enormous. So we must find a way / to place a dollar value on all ecosystem assets — natural resources such as fish or timber, / life-support processes such as water purification and pollination, / and life-enriching conditions like beauty and

recreation.

Most of these assets, with the exception of natural resources, / we already exploit but do not trade in the marketplace / because they are difficult to price. But this is changing. For example, this spring an Australian organization became the first conservation group / to be listed on a stock exchange. The company buys and restores native wildlife and vegetation, / while earning income from tourism and wildlife sales.

In New York City, / officials recently decided to buy land around watersheds / and let the forest and soil organisms filter water / instead of building a massive new filtration plant. Until recently, / this potential to use natural services / rather than technology to solve problems / has been largely overlooked, / even though natural approaches may provide greater benefits to communities / such as lower costs, reduced flooding and soil erosion and aesthetic benefits.

In Canada, forests are primarily valued / for the timber they provide. But this leads to conflicts. For instance, / a recent report from the Department of Fisheries and Oceans / found that logging roads in British Columbia / continue to devastate fish-bearing streams, / even though legislation is supposed to protect them. In fact, / our forests provide many services, / including habitat for plants and animals, recreation and others / that, if assigned a monetary value, / could completely change the way we use them.

As just one species out of perhaps 15 million, / the notion of assigning value to everything on Earth / solely for its utility to humans / may seem like an act of incredible arrogance. But the harsh reality of today's world / is that money talks and economies are a central preoccupation. At the very least, / assigning monetary value to ecosystem services / may force us to take a hard look at / all that nature provides. Maybe then we'll stop taking it for granted.

大阪大英語　第６講　解答

＜解答＞

問１　(ア)（d）　(イ)（c）　(ウ)（e）　(エ)（b）　(オ)（a）

問２　(1)（c）　(2)（a）　(3)（b）

問３　アメリカ大陸のインディアンたちと，16 世紀の初頭以降にアメリカ大陸へ渡ってきたヨーロッパの民族とが出会ったこと。

問４　開発のあおりを受けてインディアンの居住地域が狭められるとともに，インディアンの生活様式もうわべだけが保たれているにすぎないということ。

問５　of our technological civilization prevents us from communicating

問６　人間社会が歴史的・文化的に発展する際にインディアンは重要な位置を占めており，インディアンの文化的伝統が存続し，発展していくことは，インディアンだけでなく，アメリカ大陸に住む他の民族や，さらには人類全体にも関わってくるということ。

＜全訳＞

この（西）半球のアメリカ・インディアンの部族が，16 世紀初頭以降この地域を占領し続けてきたヨーロッパ民族と接触するようになって，最初の 500 年が終わろうとしている。この出会いにはある程度の歴史的必然性があったけれども，この出来事の適切な解釈はまだなされていない。しかし，それが地球全体の歴史の中でも最も重要な出来事の一つであることに変わりはない。一見すると，それは一方の側の純粋な悲劇であり，他方の側にとっては計り知れないほどの恩恵があったように思えるが，これは単純過ぎる意見である。最終的な評価はまだなされていない。ちょうど今，関係者全員にとって，人間としての立場からは深い悲劇的な側面がある。

この出会いの結果は，南米，メキシコ，そして中米，アメリカ合衆国，カナダで異なる。スペイン人，ポルトガル人，フランス人，イギリス人，オランダ人が北米大陸を最初に占拠した民族であった。その他のヨーロッパ民族が後にやって来た。アフリカ系の民族はこの地へ連れて来られた。そしてより最近になって，アジア系の民族が北米にやって来た。こうした新しく来た民族の中で，インディアンの部族は，この地域の原住民としての独特の地位を維持している。彼らがこの名誉ある地位を占めているのは，その時間的な優先度というだけでなく，彼ら

がこの土地を神秘的に理解するとともに，この土地と交流をしてきたからでもある。

侵略が起きるまでは，アメリカ大陸それ自体にも，そこに暮らす生き物も安全で，インディアンの諸部族も安心して暮らすことができた。それ以降，現代の科学と技術が呼び寄せた暴力によって，大陸はその河川や谷や山や平原と共に搾取されていった。

インディアンの諸部族は，自分たちの土地の少なくとも一部だけは手放すまいとして，またうわべだけでも自分たちの生活様式を保とうと努めてきた。かつてそうだった最も自由な民族の一つから，彼らは，物質面だけではなく文化面でも，最も制限された民族の一つとなってしまったのである。

たとえそうであっても，インディアンの伝統には新たな変化が生じてきた。19世紀に衰微した後，今世紀の間に新たな力が発達し，人口が増え，文化的な表現が広がり，政治力も成長してきた。だが，インディアンとその領土に対するヨーロッパ系アメリカ人による侵略は，直接，そしてより微妙な形で続いている。その状況を改善しようと広範囲に及ぶ努力は，白人の価値観と生活様式だけを排他的によしとする風潮や優越感が相変わらずあるために,効果があがらないままだ。まさに現代の科学技術文明の構造のせいで，われわれは先住民たちと深く意思を伝え合うことができない。

しかし，人間の社会が歴史的，文化的に発展していく際に，この大陸にいるインディアンたちが重要な立ち位置にいるという意識が広く浸透もしている。彼ら独自の文化的伝統が存続し，発展していくことは，インディアンにのみ関わるものではない。その影響は，この大陸の他の民族，さらには人間社会そのものにも及ぶ。

インディアンの諸部族にそのような重要性があると想定するなら，この大陸の他の民族が，次の5世紀をインディアンにとって創造的な時代とする姿勢を身につけていくことがそれだけ重要となる。この大陸の先住民が持っている広範な人材に対する信頼を，ヨーロッパ系アメリカ人が発達していくことが特に大切となる。

われわれが彼らの発展のリズムを壊してきたのなら，そのリズムを回復する援助をすることが重要だ。このリズムを認識し，正しく理解して初めて，われわれは脇に寄って，インディアンの伝統のより深みのある性質が内側から発展していくようにすることができるだろう。

第６講　重要語彙リスト

1	hemisphere	半球
2	inevitability	必然性
3	adequate	十分な
4	available	利用できる
5	tragedy	悲劇
6	evaluation	評価
7	aspect	観点・側面
8	dwell	住む
9	temporal	一時的な
10	priority	優先事項
11	mystical	神秘的な
12	invasion	侵入
13	exploit	搾取する
14	summon	呼び寄せる
15	hold onto	～を手放さない
16	semblance	見た目
17	confine	制限する
18	renewal	更新
19	decline	衰退
20	competence	能力
21	extensive	広い
22	exclusive	排他的な
23	commitment	関わり
24	superiority	優越性
25	depth	深さ
26	widespread	広範囲の
27	confidence	信頼
28	resource	資源
29	inhabitant	居住者
30	only if	～な場合だけ
31	appreciate	評価する
32	step aside	脇に寄る

第6講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

The Indian peoples of this hemisphere / will soon be ending their first five centuries of contact with the European peoples / who have been occupying this region of the world / since the early sixteenth century. While there was a certain historical inevitability in this meeting, / no adequate interpretation of this event is yet available. It remains, however, / one of the most significant events in the total history of the earth. At first glance / it was pure tragedy on one side, unmeasured gain on the other, / but this is too simple a view. The final evaluation has not yet been made. Just now there is a deeply tragic aspect on the human level / for all concerned.

The effects of this meeting have varied / in South America, in Mexico and Central America, in the United States, in Canada. The Spanish, Portuguese, French, English, and Dutch / were the earliest to occupy the North American continent. Other peoples of Europe came later. Peoples from Africa were brought here. Then, more recently, / peoples of Asia arrived. Among all these newcomers / the Indian peoples maintain their unique status / as the original dwellers in this region of the world. They have this position of honor / not merely by their temporal priority, / but also by their mystical understanding and communion with the continent.

The continent itself and the living beings upon it / were safe and the Indian secure / until the invasion took place. Since then, the continent, with its rivers and valleys, its mountains and plains, / has been exploited with all the violence / that modern science and technology could summon.

The Indian peoples have suffered / to hold onto at least some of their territory / and to maintain some semblance of their way of life. From having been one of the freest peoples / who ever lived, they have become one of the most confined, / culturally as well as physically.

Even so, / there have been renewals within the Indian traditions. Within this century, / after a decline in the nineteenth century, / new strengths have developed, numbers have increased, cultural expression has expanded, political competence has grown. Yet / the aggression of the Euroamericans against the

Indians and their territory / continues, directly and in more subtle ways. Extensive efforts to improve the situation remain ineffective / because there is still too exclusive a commitment / to white people's values, lifestyle, and sense of superiority. The very structure of our technological civilization / prevents us from communicating in depth with the native peoples.

There does exist, however, / a widespread awareness / that the Indians on this continent have a significant place / in the historical and cultural development of the human community. Survival and development within their own cultural traditions / concerns not only the Indians; it concerns the other peoples of this continent, / as well as the human community itself.

If we assume that the Indian peoples have such significance, / it is all the more important / that the other peoples of this continent develop attitudes / that will make the next five centuries a creative period for the Indians. It is especially important / that the Euroamericans develop confidence in the extensive human resources / that are available to these original inhabitants of this continent.

If we have broken their rhythm of development, / it is important that we assist in the recovery of the rhythm. Only if we recognize and appreciate this rhythm / will we be able to step aside / to let the deeper qualities of the tradition develop from within.

大阪大英語　第７講　解答

＜解答例＞

１.

When we write something, whether it is a report or a letter, we carry out an unexpectedly complicated conversation. This is because the action of writing always includes a conversation with not only someone but also ourselves.

２.

It is said that one of the most important secrets about doing a job is to "start at once." The point is that it is important that you should do it anyway without considering where to start (the) most efficiently or that you should wait for a better mood to do it.

３.

If there is someone who has lived his life as he planned, he has probably lived a boring life. He should have met a crossroads that might have led him in a different direction from his plan at early in his life. On each occasion, he might have selected his direction in accordance with his plan.

４.

What is important is not whether it is easy or not, and not whether it is flat or steep, but whether it leads to what you want to do or should do. You may not find it at once, but you should walk steadily step by step with strong determination on the way you have decided to take. I suppose you should reconfirm such feelings at the season of departure.

Input Sheet

1	A であれ B であれ	whether A or B
2	意外に	unexpectedly
3	複雑な	complicated
4	会話	conversation
5	含む	include
6	A だけでなく B も	not only A but also B
7	秘訣	secret
8	〜と言われている	It is said that 〜.
9	〜という趣旨である	The point is that 〜.
10	効率的だ	efficient
11	気分	mood
12	計画通りの人生を生きる	live a life as S plan
13	岐路	crossroads
14	そのたびに	on each occasion
15	〜に合わせて	in accordance with
16	大事なのは	what is important
17	〜かどうか	whether A or B
18	平坦な	flat
19	通じている	lead to
20	心を定め腹を据えて	with strong determination
21	着実に	steadily
22	一歩一歩	step by step
23	改めて確認する	reconfirm
24	旅立ちの季節	the season of departure

大阪大英語　第８講　解答

＜解答例＞

１.

We are so used to using language that we even forget its existence. However, it is not until we feel inconvenient in using language because of an illness or accident that we will realize the importance of its existence.

２.

For example, in my case, the most familiar dream I have had many times is the one in which I was chased by a laughing moon. I guess the first time I had the dream is in elementary school. Horror made me feel distress about sleeping at night for a while.

３.

Most people think that it is extremely dirty to disturb others, and that a sensible man would not do such a thing. However, to tell the truth, people do this, insisting that they have good reasons, such as for the company, the organization, and everyone.

４.

When we accept and understand this hard reality, feeling it bitter, we could improve our society's essence and advance for the society in which we can compete and co-operate.

Input Sheet

1	～なので、…	so ～ that …
2	身近にある	be used to ～
3	存在	existence
4	病や事故	illness or accident
5	不自由を感じる	feel inconvenient
6	大きさ	importance
7	～してはじめて…	It is not until ～ that ….
8	夢を見る	have a dream
9	なじみ深い	familiar
10	～の場合	in one's case
11	追いかけられる	be chased
12	確か～と思う	I guess
13	小学生のころ	when S is in elementary school
14	恐怖	horror
15	しばらくは	for a while
16	夜になって	at night
17	苦痛を感じる	feel distress(pain)
18	卑劣な	dirty
19	足を引っ張る＝邪魔をする	disturb
20	良識のある	sensible
21	組織	organization
22	大義名分	good reasons
23	「毒」ある現実	hard reality
24	苦い	bitter
25	飲み込んで咀嚼する	accept and understand
26	体質	essence
27	競争する	compete
28	協力する	cooperate
29	歩みを進める	advance for

大阪大英語　第９講　解答

＜解答例＞

1.

However, you cannot completely avoid making mistakes. It is from mistakes that you can learn something. When you look back on your life, don't you learn something important when everything doesn't go well rather than when everything goes well?

2.

We often mention a human life, but I think it is the accumulation of time called "now." I guess living a full life doesn't always depend on how long it is, but on how dense it is.

3.

It is wrong to think that with regard to the knowledge of the natural science, you make the object boring by solving and understanding it. The more clearly you solve the natural world, the more mysterious it becomes.

４.

Suppose that a man who has not eaten food for many days because of poverty walks unsteadily and steals a piece of bread. In this case, those who select the starting point that Japan is a country governed by laws will report the thief to the shopkeeper or the police. Those who select the starting point of feeling sorry for the man will overlook the man by the logic that human life is more important than a law. The emotion of selecting the starting point will lead us to quite different conclusions.

Input Sheet

1	完全には〜ない	not 〜 completely
2	失敗を回避する	avoid making mistakes
3	〜からこそ	It is 〜 that …. [the very 名詞]
4	振り返る	look back on
5	順風満帆	Everything goes well.
6	〜ということはないだろうか	否定疑問文
7	〜というけれど…	We often mention 〜 , but …
8	〜ではないか	I suppose 〜
9	必ずしも〜ない	not necessarily
10	A ではなくて B	not A but B
11	結局	after all
12	集積	accumulation
13	充実した人生	a full life
14	〜にかかっている	depend on 〜
15	密度の濃さ	dense
16	〜は間違いだ	It is wrong to do 〜 .
17	〜するほど，ますます…	The + 比較級〜 , the + 比較級 ….
18	自然科学	natural science
19	〜など＝〜に関して	with regard to 〜
20	解明する	solve
21	対象	object
22	つまらなくする	make O boring
23	自然界	natural world
24	不思議さ	mysterious
25	〜な男	a man who 〜
26	〜とする	Suppose that 〜 .
27	貧困	poverty
28	よろよろ歩く	walk unsteadily
29	一切れのパン	a piece of bread
30	法治国家	a country governed by laws
31	窃盗犯	thief
32	見て見ぬ振りする	overlook
33	結論に達する	lead 人 to a conclusion

大阪大英語　第10講　解答

1．

（解答例）

I think it is sometimes a good thing to tell a lie. This is because telling the truth is not always right. For example, the doctor finds that you will die from cancer within a month. In this case, nobody knows whether he or she should tell you the truth or not. If you are a negative person, the doctor should not tell you the truth clearly. Therefore, it is sometimes a good thing to tell a lie. (78 words)

2．

（解答例）

I recently read the comic *Uchuu Kyoudai*. There is a scene in the comic. An astronaut has younger brother, who has stayed in his room because of depression for two years. He said to his brother this way. "If you feel your world is small and boring, the very feeling gives you a power of going forward." After reading the comic, I found that the feeling of self-hate and self-denial leads to growth and success. (75 words)

3．

（解答例）

I think that to become a mature adult is to become a person who has modesty and helps those who are in a weak position.

First, when you become an adult, you will get a certain power. The power makes you arrogant without thinking anything. Nobody follows the arrogant. Nobody respects them. Therefore, it's important that you are aware of being modest.

Second, the power that you get as an adult should be used for the weak. As you grow up, you will get stronger. You should use the strength not for

yourself but for the weak. Such a justice makes you stronger and mature.

A mature adult should be modest and unselfish(altruistic). (113 words)

4.

(解答例)

I choose to see and talk directly with her. There are two reasons for this.

First, indirect ways, such as a phone call, an e-mail, and a letter, are not fair. Because I have been seeing her for two years, I should be honest to her.

Second, a good parting means a good meeting. To see and talk directly with her is the most honest way of a parting. Though there is not a good parting, we should do our best.

For the above reasons, I choose to see and talk directly with her. I choose the most honest way. (100 words)

Input Sheet

1	自由英作文の型	①	結論を最初に
		②	結論には，必ず根拠をつける
		③	理由，具体例の列挙
		④	結論の再提示
2	①の表現×2		I think (don't think) ～.
			I agree (disagree) with ～.
	②の表現×2		This is because ～.
			There are ～ reasons for this.
	③の表現		First, ～. Second, ～. Finally, ～.
	④の表現×3		For the above reasons, ～.
			Therefore, ～.
			In conclusion, ～.

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。